

鶴見あけぼの保育園だより 2025年5月号

通勤の車窓から眺める風景の中にはたくさんのススキが穂をゆらし、セイタカアワダチソウ(別名キリンソウ)の黄色が映えています。

つかの間の秋を楽しんでいるうちに、冬の様な寒さが訪れ、外へお迎えに来る保護者は、コートやジャンパーを着て来ます。一方子ども達は、「ジャンパー着たくない!」「半そでのまま帰りたい!」と言って、おうちの方が困っている場面を目にすることがあります。あけぼのの子ども達が元気な証拠だな、と思う場面です。これからの季節も、食事・睡眠・遊びをたっぷり、しっかりやって、丈夫な身体づくりをし、充実した日々を送りたいです。

運動会楽しかったね!
頑張ったね!

10月18日(土)の運動会では、たくさんの応援をありがとうございました。つくし組からとんぼ組まで、欠席者は0人で全園児参加でした。

鶴見あけぼの保育園の行事は、日々の保育を積み重ねた延長線上にあります。運動会でたくさんの人の前で成長した姿を見ていただいた子ども達は、ぐん!とまた、大きくなって、自信もついて、翌週から一層元気な姿です。

近隣小学校と運動会が重なったご家庭が多かったのですが、皆さんやりくりされ、お疲れ様でした。

味覚の秋! おいしく楽しく大満足!

◎10月1日は、さんままつり。炭火でさんまを焼きよく食べ骨だけ残りました。とんぼ組ちやち組は、骨を焼いて骨せんべいも食べました。

◎10月8日は、十五夜(暦の上では10月6日)の月見だんごづくりをおやつの前に行い、ホールに全員で集まってだんごを食べました。給食室の職員が、子ども達が丸めただんごをゆでてくれました。

来年度保育予算に反映を求め
横浜市に要望してきました

10月22日(水)18:30~20:30に、横浜保育問題協議会の対校歩があり、平山保育士・伊藤保育士・穴井の3人が参加しました。

園長・保育士・保護者が、それぞれの立場から発言し、市の担当者に直接要望内容を伝えてきました。

0,1,2歳の保育料も
無料にしてほしい!

物価高に
対する補助
金を支給して!

事務職員を正規雇用
できるだけの公定価格
になっていない現状を改善に!

1,2歳児
6:1の

子ども達が使う公園に
トイレの設置をして!!

国基準
改善して!

保育士の賃金を上げて!
働き方を改善できるめ
にしてほしい。

栄養士の配置
を必須制度
としてほしい!



(園長・穴井)